

令和 7 年度予算 重点事業の概要

尾 張 旭 市

令和 7 年度予算 重点事業の概要

本資料 ページ	事業の概要		事務事業名	担当課名	予算年度	予算書 ページ
保健・医療・福祉						
8	スポーツビジョンスクリーニングを実施します。	新規	WHO健康都市推進事業	秘書課健康都市推進室	令和7年度 当初	63
9	健康づくり推進員会20周年記念大会を開催します。	新規	健康ボランティア事業	健康課	令和7年度 当初	95
10	新たな地域包括支援センターの開設を準備します。	新規	総合相談事業	長寿課	令和7年度 当初	介護 28
11	高齢者保健福祉計画の策定に着手します。	新規	高齢者保健福祉計画策定・推進事業	長寿課	令和7年度 当初	介護 18
12	障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画の策定に着手します。	新規	障がい者計画等策定事業	福祉課	令和7年度 当初	79
こども・子育て						
13	第二子以降の保育料を無料化・軽減します。	拡充	特定教育・保育実施事業	保育課	令和7年度 当初	86
14	民間保育所の新設に向け、施設の開設費用を補助します。	新規	保育園入園待機児童解消事業	こども未来課	令和7年度 当初	87
15	民間学童クラブの定員拡充のため、施設の移転改修費を補助します。	拡充	放課後児童健全育成事業	こども課	令和7年度 当初	91
16	保育園の空調設備改修工事を実施します。		こども子育て施設整備事業	こども未来課	令和6年度 繰越	補正（3月）

令和7年度予算 重点事業の概要

本資料 ページ	事業の概要		事務事業名	担当課名	予算年度	予算書 ページ
教育・生涯学習						
17	民間プール施設を活用した小学校の水泳授業を全校に拡大します。	拡充	学習支援事業（小学校）	学校教育課	令和7年度 当初	139
18	小中学生のタブレット端末を更新します。		情報化整備事業（小学校） 情報化整備事業（中学校）	学校教育課	令和7年度 当初	138 141
19	三郷小学校のエレベーター改修工事を実施します。	新規	学校施設整備事業（小学校）	教育政策課	令和7年度 当初	138
20	全中学校体育館・柔剣道場の空調設備整備工事を実施します。	新規	学校施設整備事業（中学校）	教育政策課	令和7年度 当初	141
21	指定避難所である公民館のトイレ改修工事を実施します。	新規	公民館整備事業	生涯学習課	令和7年度 当初	148
22	学校ホリデースポーツフェスタを実施します。		スポーツイベント運営事業	文化スポーツ課	令和7年度 当初	152
都市基盤						
23	都市計画マスタープランを策定します。		都市計画検討・策定事務	都市計画課	令和7年度 当初	118
24	北原山土地区画整理組合を支援します。		北原山土地区画整理事業	都市整備課	令和7年度 当初	119
25	三郷駅周辺のまちづくりを推進します。		三郷駅周辺まちづくり事業	都市整備課三郷駅 周辺整備推進室	令和7年度 当初	122

令和 7 年度予算 重点事業の概要

本資料 ページ	事業の概要		事務事業名	担当課名	予算年度	予算書 ページ
26	街区公園のリニューアル整備に着手します。	新規	公園整備事業	公園農政課	令和7年度 当初	120
27	庄中南地区の交通安全対策を進めます。	新規	道路環境整備事業	都市整備課	令和7年度 当初	116
28	市営バスあさび一号の車両を更新します。		公共交通網整備事業	都市計画課	令和7年度 当初	121
29	印場駅自由通路北側のバリアフリー化整備に着手します。		印場駅バリアフリー化整備事業	都市整備課	令和7年度 当初	122
30	労災病院西交差点の渋滞緩和のため、交差点改良に着手します。	新規	道路整備・改良事業	都市整備課 土木管理課	令和7年度 当初	116
31	三郷橋・三郷橋歩道橋の長寿命化事業に着手します。	新規	橋梁長寿命化修繕事業	土木管理課	令和6年度 繰越	補正（3月）
32	緑の基本計画を策定します。		緑化事業	公園農政課	令和7年度 当初	121
33	矢田川自転車道の整備工事を実施します。		矢田川河川緑地整備事業	公園農政課	令和7年度 当初	120
34	適正な水道料金及び下水道使用料を検討します。	新規	一般管理経費	経営政策課	令和7年度 当初	—
35	水道管の耐震化を推進します。		上水道施設整備事業	上水道課	令和7年度 当初	水道 42
36	衛生的で快適な下水道整備を推進します。		汚水管渠整備事業	下水道課	令和7年度 当初	公共下水道 43

令和 7 年度予算 重点事業の概要

本資料 ページ	事業の概要		事務事業名	担当課名	予算年度	予算書 ページ
37	浄化センターの耐震診断を実施します。	新規	浄化センター長寿命化対策事業	浄化センター	令和7年度 当初	公共下水道 43
安全安心・市民生活等						
38	スカイワードあさひのエレベーター改修工事を実施します。	新規	コミュニティ拠点施設整備事業	暮らし政策課	令和6年度 繰越	補正（3月）
39	指定避難所である東部市民センターのトイレ洋式化工事を実施します。	新規	コミュニティ拠点施設整備事業	暮らし政策課	令和7年度 当初	63
40	渋川福祉センターの空調設備等の改修工事を実施します。	新規	コミュニティ拠点施設整備事業	暮らし政策課	令和7年度 当初	63
41	中央防災倉庫整備工事を実施します。	新規	防災倉庫整備事業	危機管理課	令和7年度 当初	131
42	国土強靱化地域計画を改定します。	新規	一般管理経費	危機管理課	令和7年度 当初	132
43	消防通信指令業務の共同運用を開始します。	新規	名古屋市等通信指令業務事務委託負担金	消防総務課	令和7年度 当初	124
44	消防団用ポンプ自動車を更新します。		消防車両購入事業	消防総務課	令和7年度 当初	129
45	消防庁舎の空調設備改修工事を実施します。	新規	消防庁舎・地域消防防災施設整備事業	消防総務課	令和7年度 当初	130
46	旭平和墓園一般墓地の区画内通路を整備します。	新規	旭平和墓園整備事業	環境課	令和7年度 当初	墓園 8

令和 7 年度予算 重点事業の概要

本資料 ページ	事業の概要		事務事業名	担当課名	予算年度	予算書 ページ
行政経営						
47	広報誌を活用した広告事業を推進します。	拡充	広報誌発行事業	広報戦略課	令和7年度 当初	54
48	職員に対する心の相談窓口を開始します。	新規	労務管理事務	人事課	令和7年度 当初	51
49	自治体情報システムの標準化・共通化を推進します。	拡充	デジタル化推進事業	情報政策課	令和7年度 当初	58
50	行政手続きのオンライン化を推進します。	拡充	デジタル化推進事業	情報政策課	令和7年度 当初	58
51	市役所庁舎のLED化を推進します。	新規	市役所庁舎維持管理事業	総務課	令和7年度 当初	59
52	戸籍に記載する氏名のフリガナを通知します。		戸籍事務事業	市民課	令和7年度 当初	69
物価高騰対策事業						
53	【まとめ】物価高騰対策（令和7年度当初予算分）		－	財政課ほか	令和7年度 当初	－
55	国民健康保険特別会計への繰出金を増額し、国保税率の激変を緩和します。	拡充	国民健康保険特別会計繰出金	保険医療課	令和7年度 当初	81
56	日常生活支援券（あさひスマイルチケット）の支給金額に2,000円を上乗せします。	拡充	日常生活支援券支給事業	福祉課	令和7年度 当初	80

令和 7 年度予算 重点事業の概要

本資料 ページ	事業の概要		事務事業名	担当課名	予算年度	予算書 ページ
57	給食材料費に対する公費支援額を増額します。	拡充	学校給食センター運営事業	学校教育課 学校給食センター	令和7年度 当初	143
58	事業所の省エネ設備導入・更新を支援します。		小規模企業等振興事業	産業課	令和7年度 当初	111
59	小規模企業等補助金を拡充し、市内事業者の物価高騰対策を支援します。	拡充	小規模企業等振興事業	産業課	令和7年度 当初	111
市制 5 5 周年記念事業・チャレンジ事業						
60	【まとめ】市制 5 5 周年記念事業・チャレンジ事業		－	企画課ほか	令和7年度 当初	－
61	フレンドシップ事業を実施し、国際交流を図ります。		中学生海外研修・交流事業	教育政策課	令和7年度 当初	142
62	伝統文化行事「警固」を実施します。	新規	無形民俗文化財保護育成事業	文化スポーツ課	令和7年度 当初	150
63	白山林の戦い伝承地の記念碑を建立します。	新規	有形文化財等保護事業	文化スポーツ課	令和7年度 当初	151
64	デマンド交通実証実験を実施します。	新規	公共交通網整備事業	都市計画課	令和7年度 当初	121
65	矢田川らくがきフェスティバルを開催します。	新規	矢田川河川緑地活用事業	公園農政課	令和7年度 当初	120
66	二十歳の集いを 1 か所に集約し、ふるさと大使「岡野兄弟」を招待します。		二十歳の集い開催事業	生涯学習課	令和7年度 当初	146

スポーツビジョンスクリーニングを実施します。

新 規

令和7年度当初予算額：300千円

市長公室 秘書課 健康都市推進室
健康都市推進係
0561-76-8101（直通）

この事業は、令和7年4月の組織改正に伴い、市長公室健康都市・スポーツ課が所管します。

健康都市づくりの新たな着眼点として、目の大切さの意識啓発を行うため、スポーツビジョンスクリーニングを開催します。

【対象者】スポーツパフォーマンス向上を目指している
小学5年生から高校生まで 30名程度

【内容】検査：静止視力、動体視力、眼球運動、目と手の協調性、コントラスト、深視力、瞬間視、利き目、左右の目の向き、調節効率などの測定を行い、左右の見え方のバランスや視力矯正などのアドバイスにより、更なる成績の向上を支援します。

講義：スポーツビジョンについて

【スケジュール】

- ・令和7年5～6月：対象者の選定
- ・令和7年8月（予定）：スクリーニングの実施

【その他】

一般者向けに視力に関する講座を開催（12月頃予定）



※ スポーツビジョントレーニングとは、スポーツ選手に必要な動体視力や瞬間視を鍛える方法の一つであり、目からの情報を脳で処理して体を動かす運動機能を向上させる効果もあります。今回は、中日ドラゴンズの新入団選手、名古屋グランパスのアカデミー選手が受講したものと同程度のものを予定しています。



健康づくり推進員会20周年記念大会を開催します。

健康福祉部 健康課
健康増進係
0561-55-6800（直通）

新 規

令和7年度当初予算額：474千円

市民の健康を保持・増進するには、市民参画が必要であることから立ち上がったボランティア団体「健康づくり推進員会」の活動が20周年の節目の年を迎えます。推進員会の活動を広く市民に周知し、記念講演会を行うことで、市民の一層の健康づくりを推進します。

健康づくり推進員会の活動

- ・「筋力トレーニング」「ウォーキング」「笑いと健康」を活動の3本柱に、地域の健康づくりのリーダーとして活動している（現在28名）
- ・令和2年度に、「健康寿命をのばそう！アワード（生活習慣病予防分野）」でスポーツ庁長官優秀賞を受賞

20周年記念事業

- 【20年のあゆみ作成】
- ・20年の活動をまとめた冊子の作成
- 【記念大会：9月開催予定】
- ・健康づくり推進員会活動紹介
- ・健康体操の実践 ・ 記念講演会
- ・スポーツ庁長官からのビデオメッセージ（予定）など



新たな地域包括支援センターの開設を準備します。

健康福祉部 長寿課
長寿支援係
0561-76-8143（直通）

新 規

令和7年度当初予算額：16,509千円

高齢者人口の増加に伴い、高齢者やそのご家族の生活を支援する地域包括支援センターを新たに開設し、相談体制を強化します。

【開設予定】 令和8年4月

【開設場所】 社会福祉法人 墨友会
サンヴェール尾張旭（尾張旭市南栄黒石48番1）

【準備内容】 開設のための施設改修、環境整備、システム導入、職員研修等

○地域包括支援センターとは

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士などの専門職がチームとなって総合的に高齢者を支える機関。

現在は、尾張旭市社会福祉協議会内に3チーム体制で設置されており、サンヴェール尾張旭に4チーム目を設置するもの。



高齢者保健福祉計画の策定に着手します。

健康福祉部 長寿課
庶務係
0561-76-8138（直通）

新 規

令和7年度当初予算額：3,443千円

令和7・8年度の2か年で、高齢者福祉の増進を図るための「高齢者福祉計画」と介護保険事業の円滑な実施を図るための「介護保険事業計画」を一体的に策定します。

■計画期間

令和9年度～令和11年度（3年間）

■策定スケジュール

<令和7年度>

アンケート調査の実施、アンケート調査結果の集計・分析

<令和8年度>（債務負担行為限度額3,000千円）

介護保険サービス見込量等の設定、介護保険料の算定、素案作成、パブリックコメントの実施



障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画の策定に着手します。

新 規

令和7年度当初予算額：2,464千円

健康福祉部 福祉課
障がい福祉係
0561-76-8142（直通）

この事業は、令和7年4月の組織改正に伴い、健康福祉部地域福祉課が所管します。

本市の障害福祉施策の推進を図るため、「障がい者計画」、「障がい福祉計画」、「障がい児福祉計画」を一体的に、令和7・8年度の2か年で策定します。

■計画期間

令和9年度から令和11年度まで（3年間）

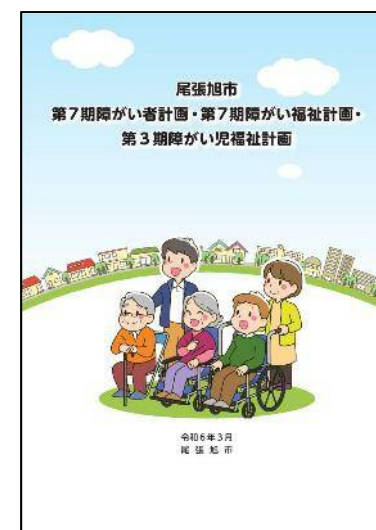
■策定スケジュール

<令和7年度>

- ・市民等へのアンケート調査、事業所・団体ヒアリングの実施
- ・アンケート調査等の集計・分析、報告書の作成
- ・現状の把握・分析、課題整理

<令和8年度>（債務負担行為限度額 2,600千円）

- ・計画骨子案、素案の作成
- ・パブリックコメントの実施



第二子以降の保育料を無料化・軽減します。

こども子育て部 保育課
庶務係
0561-76-8147（直通）

拡 充

令和7年度当初予算額：3,000千円

きょうだいのいる世帯の負担軽減を図るため、第三子以降の3歳未満児の保育料を無料化又は半額に軽減する事業について、県補助制度の見直しに伴い第二子まで対象を拡大します。

※県の予算成立が実施条件

●実施時期

令和7年10月から

●対象児童

18歳未満のきょうだいのうち第二子以降（所得制限あり）

●負担割合

県1/2、市1/2

●影響額

<歳入>

私立保育料 △1,308千円

公立保育料 △3,541千円

第二子保育料無料化事業費補助金 3,000千円

<歳出>

施設型給付費等負担金 1,151千円

民間保育所の新設に向け、施設の開設費用を補助します。

こども子育て部 こども未来課
こども政策係
0561-76-8148（直通）

新規

令和7年度当初予算額：486,940千円

待機児童解消を目的とし、公募・選定した民間保育所を運営する事業者に対して、施設新設に伴う費用を支援するため、補助金を交付します。

- 新設予定地（事業者）
 - (1) 北原山区画整理事業地内
（社会福祉法人てとろ）
 - (2) 旭前町二丁目5番地3
（株式会社セリオ）
- 定員
 - (1) 90人
 - (2) 80人
- スケジュール（予定）

令和7年度	工事
令和8年4月	開園

(1) 北原山区画整理事業地内



(2) 旭前町二丁目



民間学童クラブの定員拡充のため、施設の移転改修費を補助します。

こども子育て部 こども課
こども係
0561-76-8146（直通）

拡 充

令和7年度当初予算額：25,200千円

放課後児童クラブの待機児童対策を推進するため、既存民間学童クラブが移転により定員を拡充することに係る経費に補助金を交付します。

- 移転予定民間学童クラブ
あさひ学童クラブ（旭小学校区）
ふじいけ学童クラブ（東栄・旭丘小学校区）
- 定員拡充内容
あさひ学童クラブ 26人→40人程度
ふじいけ学童クラブ 32人→40人程度
- 期待される効果
旭小学校区及び旭丘小学校区の待機児童減少
- 移転スケジュール
事業開始 令和8年4月～

<放課後児童クラブ利用状況の推移>（各年度5.1時点,単位：人）

	R2	R3	R4	R5	R6
利用児童数	1,048	1,024	1,033	1,101	1,196
待機児童	0	0	6	9	39

<R6待機児童数の内訳>（R6.5.1時点,単位：人）

学年 校区	1 年 ※	2 年 ※	3 年	4 年	5 年	6 年	合 計
旭	4	3	7	6	1	0	21
旭丘	0	3	3	2	4	0	12
三郷	2	3	0	0	1	0	6
合計	6	9	10	8	6	0	39

※1、2年生の待機は申請期限後申込のみ。

参考：上記の対策に加え、令和7年度から下記のとおり定員拡充・新規開設を行います。

公立：旭児童クラブ定員拡充（前年比20人増）

民間：ずいほう学童クラブ開設（新規40人増）

保育園の空調設備改修工事を実施します。

こども子育て部こども未来課
こども施設係
0561-76-8154（直通）

令和6年度3月補正予算額：78,000千円 ※繰越明許費

保育園の空調設備の改修を計画的に実施し、園児や職員などが安全で快適にこども子育て施設を利用できる状態にしていきます。

保育園の更新時期を迎えたエアコン更新を順次進めます。

●対象保育園

藤池保育園、本地ヶ原保育園、茅ヶ池保育園、はんのき保育園



茅ヶ池保育園



民間プール施設を活用した小学校の水泳授業を全校に拡大します。

教育委員会 学校教育課
学校指導係
0561-76-8174（直通）

拡 充

令和7年度当初予算額：36,000千円

水泳指導を効果的・安定的に実施するため、民間プール施設を活用した小学校の水泳授業を令和7年度から小学校全9校に拡大します。

●事業内容

民間のプール施設を使用し、専門知識のあるインストラクターが水泳指導を実施

●実施校

- ・令和5年度～：旭小学校、本地原小学校
- ・令和6年度～：渋川小学校、城山小学校、白鳳小学校、瑞鳳小学校
- ・令和7年度～：東栄小学校、旭丘小学校、三郷小学校



小中学生のタブレット端末を更新します。

教育委員会 学校教育課
庶務係
0561-76-8176（直通）

令和7年度当初予算額：36,910千円

ICTを活用した学校教育をさらに推進するため、令和元年度及び2年度に導入した小中学生の1人1台タブレット端末を更新します。

●事業内容

小中学校の児童生徒に1人1台配付しているタブレット端末のリース契約を新たに締結し、令和8年1月に更新します。

●更新内容

タブレット端末 約7,900台

●事業費

端末等借上料 596,200千円（5年間総額）
29,810千円（R7年度分）

端末等保守委託料 142,000千円（5年間総額）
7,100千円（R7年度分）



三郷小学校のエレベーター改修工事を実施します。

教育委員会 教育政策課
教育施設係
0561-76-8177（直通）

新 規

令和7年度当初予算額：40,000千円

児童生徒が支障なく安心して学校生活を送ることができるように順次進めているエレベーター改修工事を、三郷小学校で実施します。

【主な工事内容】

給食配膳などに使用する荷物用エレベーターを車いす対応型へ改修します。

【施工期間】

令和8年7月下旬～8月下旬（予定）

※ エレベーター納期の長期化により、令和7年度夏季休業中に工事完了が見込めないため、令和8年度夏季休業中に工事を行う予定です。

【事業費】

改修工事費 40,000千円

【車いす対応型への改修率】

83%（10校/12校）



エレベーター改修イメージ

全中学校体育館・柔剣道場の空調設備整備工事を実施します。

教育委員会 教育政策課
教育施設係
0561-76-8177（直通）

新規

令和7年度当初予算額：270,000千円

夏季における安全な教育環境の整備と、災害時における避難所としての防災機能の強化を進めるため、部活動等で活用する頻度の高い中学校の体育館と柔剣道場の空調設備整備工事を実施します。

【主な工事内容】

全ての中学校の体育館と柔剣道場に、停電時にも使用可能な空調設備を設置します。

【施工期間】

令和7年7月下旬～9月下旬（予定）

※ 令和7年度夏季の運用には間に合いませんが、授業や部活動などに、できる限り支障がないよう、夏季休業中を中心に工事を進める予定です。

【事業費】

整備工事費 270,000千円



旭中学校体育館



旭中学校柔剣道場

指定避難所である公民館のトイレ改修工事を実施します。

教育委員会 生涯学習課
公民館係
0561-54-5300（直通）

新規

令和7年度当初予算額：137,000千円

指定避難所となっている中央公民館及び地区公民館7館（藤池・瑞鳳・平子・本地原・渋川・白鳳・旭丘）の1階トイレの改修工事を実施し、避難所の生活環境を改善します。

【主な工事内容】

- (1) 和式大便器と男子トイレ小便器の改修
（洋式大便器への改修、温水洗浄暖房便座の設置）
- (2) 床面の段差解消及びタイルから長尺シートへの変更（乾式化）
- (3) 自動点灯照明（LED化）の設置
- (4) 洗面台の水洗自動化
- (5) 多目的トイレの扉、器具の更新 等

【今後のスケジュール】

- 5月入札
- 6月契約締結
- 8月工事施工（3館ずつ施工 1館あたり約2か月）
- 3月工事完了

【事業費】

- 公民館トイレ改修工事
137,000千円
- <緊急防災・減災事業債>
公民館トイレ改修事業 137,000千円



中央公民館1階トイレ（現在）



学校ホリデースポーツフェスタを実施します。

教育委員会 文化スポーツ課
スポーツ係
0561-76-8183（直通）

この事業は、令和7年4月の組織改正に伴い、市長公室健康都市・スポーツ課が所管します。

令和7年度当初予算額：165千円

子どもたちの身体と心の成長につなげるため、学校ホリデーに合わせて小学生を対象としたスポーツ教室を実施します。

●「学校ホリデー」とは

あいちウィーク期間中の平日1日を「県民の日学校ホリデー」として、公立学校において学校休業日とするものです。

●事業内容

中日ドラゴンズとコラボした野球教室など、子どもたちがスポーツを楽しめるようなイベントを企画します。

●効果

子どもたちが、プロスポーツ選手からの指導を通してスポーツの楽しさを体験でき、競技力の向上につながるだけでなく、子どもたちの夢が広がるきっかけにもつながります。



過去のイベントの様子

都市計画マスタープランを策定します。

都市整備部 都市計画課
都市政策係
0561-76-8156（直通）

令和7年度当初予算額：4,950千円

本市の都市づくりに関する基本的な方針となる計画として、令和8年度から10年間を計画期間とする、第3次都市計画マスタープランを策定します。

都市計画マスタープランの策定

4,950千円

都市計画マスタープランの策定に向けて、地域別構想の検討支援等を目的とした委託業務を実施します。
(令和5年度からの継続事業)

【計画策定スケジュール】

- ・令和5年度
基礎的調査、市民アンケート調査
- ・令和6年度
全体構想の検討、市民ワークショップ
- ・令和7年度
地域別構想の検討
都市計画審議会への諮問
都市計画マスタープランの策定・公表



令和6年度に実施したワークショップ
「フューチャーデザインラボ」の様子

北原山土地区画整理組合を支援します。

都市整備部 都市整備課
区画整理係
0561-76-8159（直通）

令和7年度当初予算額：774,000千円

北原山土地区画整理事業が着実に進捗するよう、北原山土地区画整理組合を支援します。

北原山土地区画整理組合事業の支援 774,000千円

北原山地区では、平成12年度から組合施行により土地区画整理事業を実施しています。

安全・安心で子育てしやすい良好な住環境を創出するため、道路などの都市基盤整備を行っています。

令和7年度は、主に地区東側において、建物移転や道路整備を進めます。

○ 事業計画概要

- ・ 施行面積 : 53.2ha
- ・ 施行期間 : 平成12年度～令和15年度
- ・ 総事業費 : 25,119,000千円

○ 事業進捗率（事業費ベース・令和6年度末（見込値））

- ・ 約86%（対前年度比3%増）



新しい街並み



北原山中央通り

一般会計

三郷駅周辺のまちづくりを推進します。

都市整備部 都市整備課
三郷駅周辺整備推進室 整備推進係
0561-76-8182（直通）

令和7年度当初予算額：994,140千円

三郷駅前地区市街地再開発事業を着実に推進するため、組合を支援するとともに、関連するまちづくり事業を推進します。

市街地再開発事業の支援 789,640千円

事業推進を図るために、解体工事等に対する補助金や公共施設整備に係る負担金を交付するなど市街地再開発組合を支援します。

関連するまちづくり事業の推進 204,500千円

市街地再開発事業区域内の道路や自由通路等の設計業務を進めるとともに、県立芸術大学と連携して進めている「まち育てプロジェクト」を推進します。

- ・まちづくり活動支援
- ・自由通路等整備費負担金
- ・北口交通広場等整備に係る調査設計

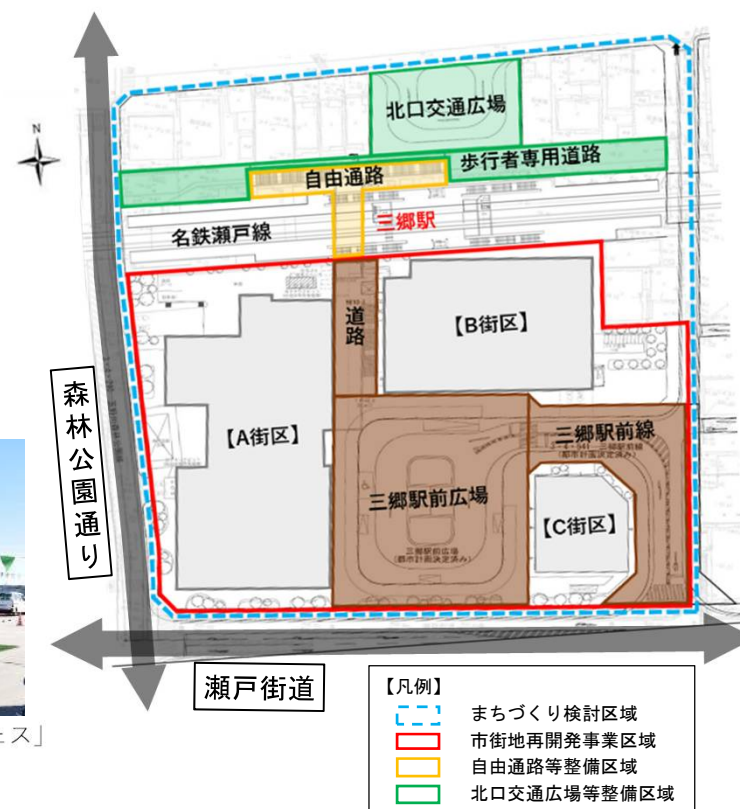
【今後の予定（再開発事業）】

- ・令和7年度：権利変換計画認可
建物解体工事開始
- ・令和8年度：建築工事着手

※事業計画（施設計画及びスケジュール）の見直し検討中



令和6年度に実施した社会実験「35フェス」



街区公園のリニューアル整備に着手します。

都市整備部 公園農政課
公園緑地係
0561-76-8161（直通）

新規

令和7年度当初予算額：10,000千円

設置から50年が経過し、老朽化している大久手西公園・大久手東公園を再整備するため、実施設計を行います。

昭和49年に供用開始された大久手西公園・大久手東公園を、バリアフリー化するとともに地域のニーズに合った公園にしていくため、地域の皆さんとワークショップを行い、新しい公園の整備内容を決めていきます。

大久手西公園 面積2,200㎡

大久手東公園 面積1,400㎡

【今後のスケジュール】

令和7年度 大久手西公園・大久手東公園の実施設計
令和8年度 〃 〃 の整備工事



<大久手西公園>

<大久手東公園>



庄中南地区の交通安全対策を進めます。

都市整備部 都市整備課
生活道路改善係
0561-76-8192（直通）

新規

令和7年度当初予算額：20,000千円

当該地区を「暮らしのみち整備地区」に指定し、生活道路の通り抜け車両の抑制など、安全で快適な空間の整備を進めます。

暮らしのみち整備工事 20,000千円

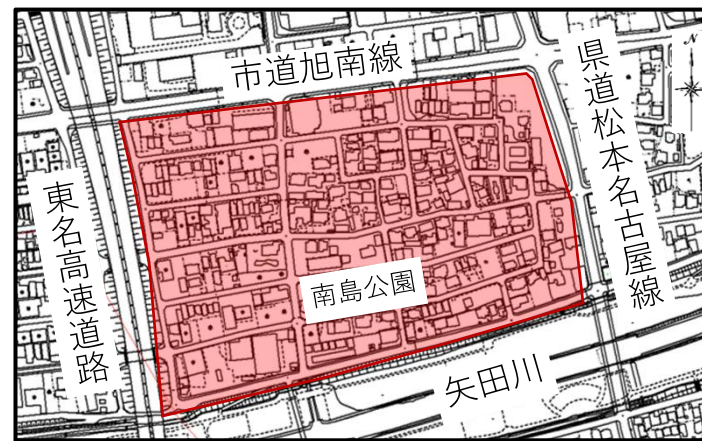
車の走行速度を物理的に減速させるスムーズ横断歩道の設置や防護柵の整備、公安委員会によるゾーン30プラスの指定などを進めます。

【今後の予定】

- ・令和7～8年度：暮らしのみち整備工事
- ・令和8年度：ゾーン30プラスの指定（公安委員会）

「暮らしのみち」って何？

- ・令和6年4月に、市民にとって最も身近である生活道路の質を向上するため、「尾張旭市生活道路整備基本計画」を策定しました。
- ・計画において、生活道路の目指すべき姿を、“ひと中心の「暮らしのみち」”と名付けました。



整備地区



スムーズ横断歩道

市営バスあさび一号の車両を更新します。

都市整備部 都市計画課
交通施策係
0561-76-8157（直通）

令和7年度当初予算額：15,000千円

市営バスあさび一号の安全安心な運行のため、バス車両を更新します。

市営バスあさび一号の車両購入 15,000千円

市営バスの運行に使用する車両（H27購入）1台を更新するため、ロングボディ車両を購入します。

【バス車両保有状況】

- ・ショートボディ車両（西ルート用） 5台
- ・ロングボディ車両（東ルート用） 4台
- ・リフト付きワゴン車両（車いす対応用） 1台

※ 車両の更新目安：おおむね10年30万km



市営バスあさび一号

印場駅自由通路北側のバリアフリー化整備に着手します。

都市整備部 都市整備課
道路雨水整備係
0561-76-8192（直通）

令和7年度当初予算額：23,000千円

印場駅南側のバリアフリー化に引き続き、地下自由通路北側のバリアフリー化を進め、駅南北の円滑な移動ができるよう、さらなる利便性向上を図ります。

印場駅北側バリアフリー化等詳細設計委託 23,000千円

駅自由通路北側にエレベーターの設置や、安全な動線確保のための歩道の整備などに係る詳細設計を実施します。

【今後の予定】

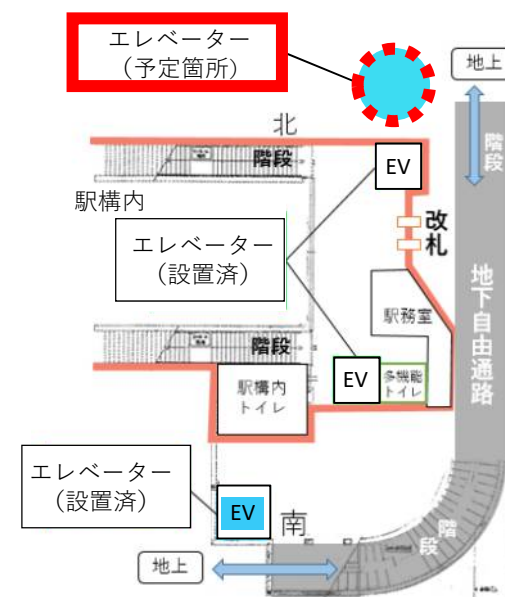
- ・令和7年度：詳細設計
- ・令和8年度：整備工事



印場駅北側連絡通路出入口



印場駅北側道路



印場駅地下平面図

労災病院西交差点の渋滞緩和のため、交差点改良に着手します。

新規

令和7年度当初予算額：15,113千円

都市整備部 都市整備課
道路雨水整備係
0561-76-8192（直通）
都市整備部 土木管理課
庶務係
0561-76-8162（直通）

労災病院西交差点において、渋滞緩和及び交差点の安全性・利便性を向上させるため、道路線形の見直しなどの交差点改良を実施します。

労災病院西交差点改良工事詳細設計委託 7,300千円
労災病院西交差点道路用地購入費 等 7,813千円

道路拡幅改良工事のための詳細設計を実施します。また、拡幅に必要な用地を購入します。

交差点改良に伴い、関係機関である愛知県や公安委員会と協議を進めます。

【今後の予定】

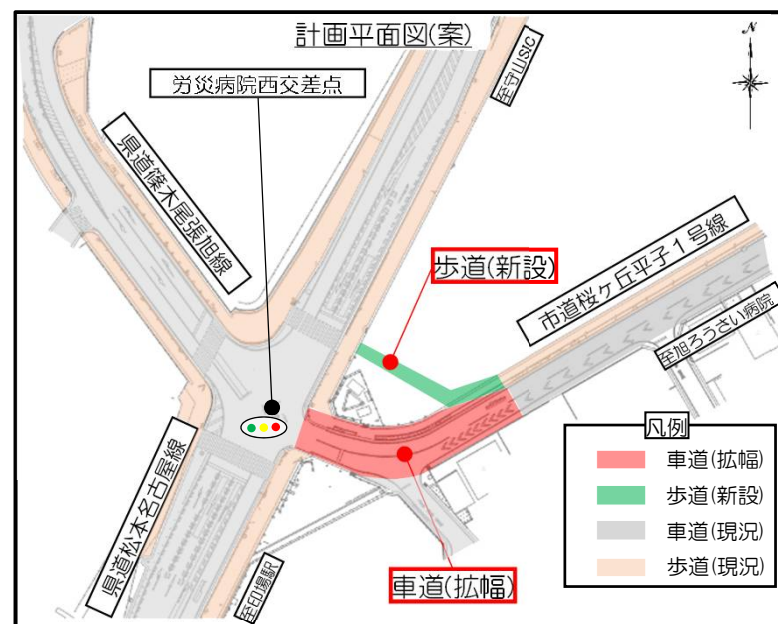
- ・令和7年度：詳細設計、用地購入等
- ・令和8年度：改良工事



市道桜ヶ丘平子1号線渋滞状況



交差点右折車滞留による渋滞状況



三郷橋・三郷橋歩道橋の長寿命化事業に着手します。

都市整備部 土木管理課
維持係
0561-76-8163（直通）

新 規

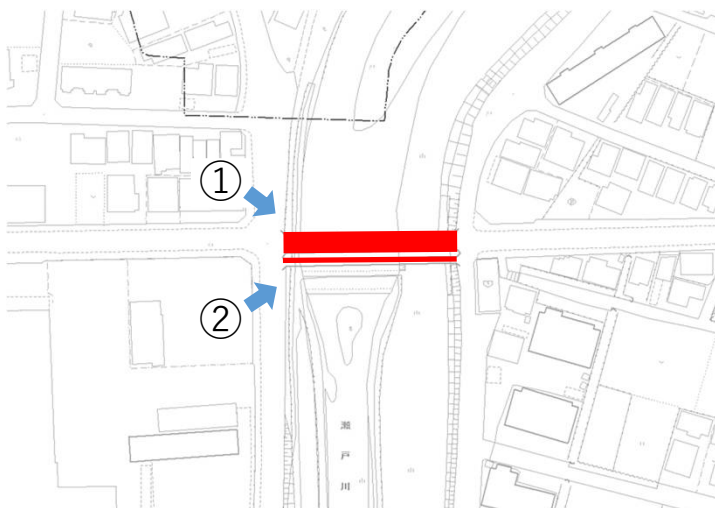
令和6年度3月補正予算額：35,000千円 ※繰越明許費

橋梁の長寿命化を推進するため、三郷橋・三郷橋歩道橋の詳細設計を行います。

橋梁詳細設計委託 35,000千円

○今後のスケジュール

令和7年度	詳細設計
令和8年度（予定）	補修工事（橋面防水、塗装塗替等）
令和9年度（予定）	橋脚耐震補強工事



① 三郷橋



② 三郷橋歩道橋



緑の基本計画を策定します。

都市整備部 公園農政課
公園緑地係
0561-76-8161（直通）

令和7年度当初予算額：4,895千円

今後の本市にふさわしい緑のまちづくりを進めていくための指針として、令和8年度からの10年間を計画期間とする、次期緑の基本計画の策定を進めます。

緑の基本計画策定の基礎資料となる各種データの調査分析を始めとした現況把握、課題の整理から、本市における緑地の保全及び緑化推進に関する具体的施策の検討等について業務を委託し、令和6年度から令和7年度にかけて次期緑の基本計画を策定します。

（令和6年度からの継続事業）

【計画策定スケジュール】

<令和6年度>

現況把握、課題の整理、計画フレームの検討

<令和7年度>

具体的施策の検討、パブリックコメント実施、計画とりまとめ、公表

【契約額】

8,360千円

（年度ごとの内訳）

R6：3,465千円

R7：4,895千円



矢田川自転車道の整備工事を実施します。

都市整備部 公園農政課
公園緑地係
0561-76-8161 (直通)

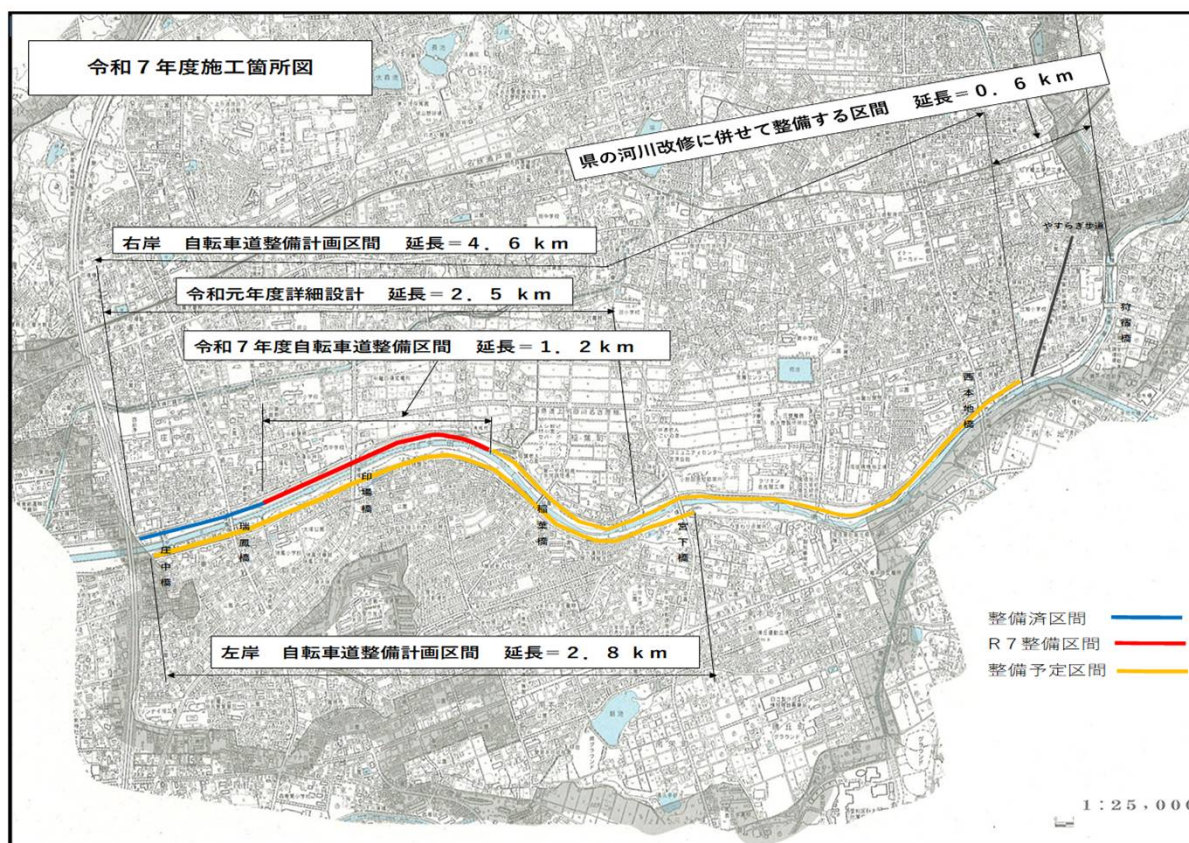
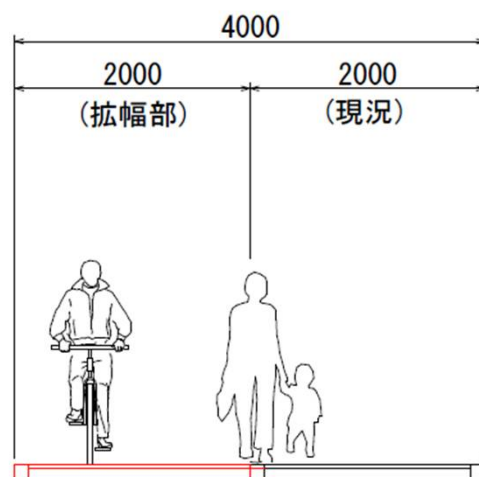
令和7年度当初予算額：19,500千円

自然や水辺に親しめる矢田川散歩道を、歩行者と自転車利用者がともに安全・安心に利用できるようにするため、幅員を2mから4mに拡幅する整備を行います。

(右岸：印場橋上下流)

工事延長 = 1.2 km

矢田川右岸



適正な水道料金及び下水道使用料を検討します。

新規

上下水道部 経営政策課
上水経営係
0561-76-8193（直通）
下水経営係
0561-76-8194（直通）

水道及び下水道事業の現状を踏まえ、将来にわたり安定的なサービスを提供するため、上下水道事業経営審議会を開催し、適正な水道料金及び下水道使用料のあり方について検討します。

水道事業の現状

- ・ 県営水道の値上げによる受水費の増加
- ・ 人口減少や、節水器具の普及による料金収入の減少
- ・ 人件費や物価の上昇による維持費の増加
- ・ 施設の耐震化や老朽化に伴う更新費用の増加



柏井配水場

下水道事業の現状

- ・ 使用料収入で必要な費用を賄えていない
- ・ 人件費や物価の上昇による維持費の増加



西部浄化センター

水道管の耐震化を推進します。

上下水道部 上水道課
工務係
0561-76-8169（直通）

令和7年度当初予算額：705,020千円

震災時においても水道水の安定供給を図るため、水道管の耐震化を計画的に進めます。

幹線水道管布設工事 366,520千円

幹線となる耐震水道管を布設する工事を実施します。

- 幹線水道管耐震化率（延長ベース・令和6年度末時点（見込値））
・約38.8%（前年度末時点から1.0%増）

水道管布設替工事 198,000千円

経年により老朽化した塩化ビニル管等を耐震水道管に布設替する工事を実施します。

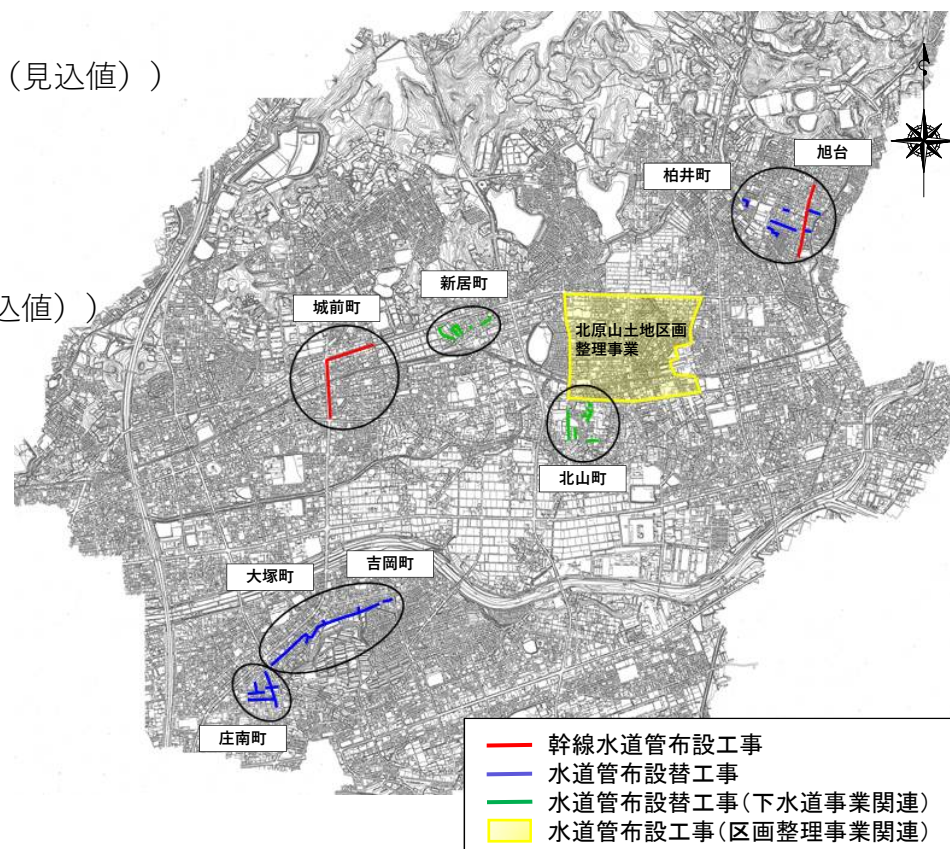
- 水道管耐震化率（延長ベース・令和6年度末時点（見込値））
・約20.4%（前年度末時点から0.9%増）

水道管布設替工事（下水道事業関連）95,500千円

下水道工事に伴う支障移設のほか、工事に合わせ老朽化した塩化ビニル管を耐震水道管に布設替する工事を実施します。

水道管布設工事（区画整理事業関連）45,000千円

北原山土地区画整理事業の道路築造等に合わせ、耐震水道管を布設する工事を実施します。



衛生的で快適な下水道整備を推進します。

令和7年度当初予算額：585,700千円

上下水道部 下水道課
工務係
0561-76-8166（直通）
計画係
0561-76-8165（直通）

下水道計画を見直すとともに、施設を計画的に整備及び維持管理することにより、快適で衛生的な生活環境の実現と河川等の水質保全を図ります。

下水道管渠設計及び測量委託

38,000千円

汚水管渠整備にかかる実施設計業務を実施します。

<設計地区>
霞ヶ丘地区

事業管理計画策定委託

36,700千円

浄化槽汚泥等投入施設など今後整備予定の施設を下水道事業計画に定めます。

また、汚水管渠や浄化センターの効率的な維持管理を図るため、ストックマネジメント計画の見直しを行います。

<主な委託内容>

浄化槽汚泥等投入施設等の整備（下水道事業計画）

浄化センターの維持管理（ストックマネジメント計画）

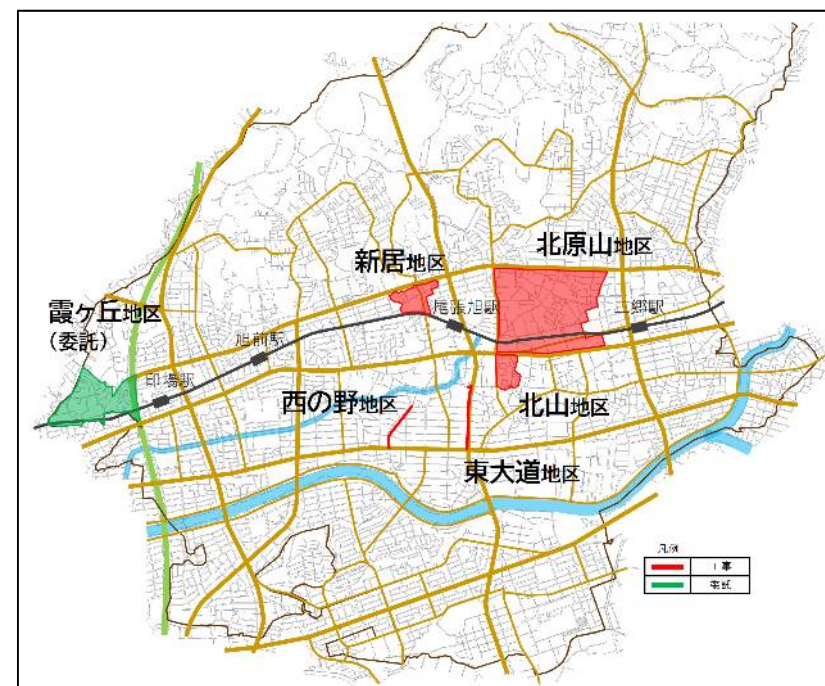
下水道管渠布設工事

511,000千円

汚水管渠を計画的に整備し、水洗化の普及促進を図ります。

<主な整備地区>

新居地区
西の野地区
東大道地区
北山地区
北原山地区



浄化センターの耐震診断を実施します。

上下水道部 浄化センター
管理係
0561-51-3322 (直通)

新規

令和7年度当初予算額：53,000千円

震災時においても下水道の機能を維持するため、西部浄化センターの耐震診断を実施します。

西部浄化センター耐震診断委託 53,000千円

西部浄化センターの重要施設（揚水設備、消毒設備、管理棟）の耐震診断を実施します。

<主な耐震診断箇所>

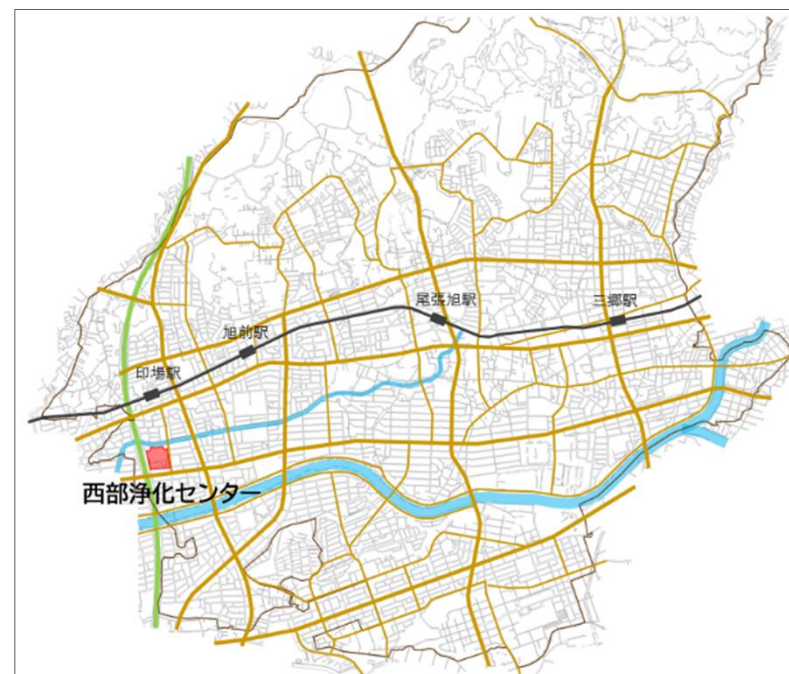
管理棟

沈砂池ポンプ棟

1系水処理棟



西部浄化センター



スカイワードあさひのエレベーター改修工事を実施します。

市民生活部 暮らし政策課
コミュニティ施設係
0561-76-8155 (直通)

新 規

令和6年度3月補正予算額：65,000千円 ※繰越明許費

施設を安全に利用していただくため、スカイワードあさひのエレベーターを改修します。

【主な工事内容】

エレベーター2基の巻上機、制御盤、操作盤、表示器具、着床装置等の制御機能の更新

【工期】※予定

令和7年8月～令和8年1月（6か月間）

【エレベーター停止期間】

各基1か月程度

【事業費】

エレベーター改修工事費 65,000千円

＜公共施設等適正管理推進事業債＞

スカイワードあさひエレベーター改修事業 58,500千円



スカイワードあさひ
(開設 平成4年4月5日)

指定避難所である東部市民センターのトイレ洋式化工事を実施します。

市民生活部 暮らし政策課
コミュニティ施設係
0561-76-8155 (直通)

新規

令和7年度当初予算額：20,000千円

指定避難所として環境改善を図るため、東部市民センター1階の和式トイレの洋式化などの工事を実施します。令和6年度に設計業務実施済み。

【主な工事内容】

- ・1階男女トイレの洋式化、床の乾式化
- ・多目的トイレに温水洗浄便座の設置

【工期】※予定

令和7年8月～12月（5か月間）

【事業費】

指定避難所（東部市民センター）環境改善工事費

20,000千円

<緊急防災・減災事業債>

指定避難所（東部市民センター）環境改善事業 20,000千円



東部市民センター
(開設 平成2年4月1日)

渋川福祉センターの空調設備等の改修工事を実施します。

市民生活部 暮らし政策課
コミュニティ施設係
0561-76-8155（直通）

新規

令和7年度当初予算額：21,300千円

渋川福祉センターの空調設備及び高圧受電設備改修工事を実施し、施設を利用される方が安全で快適に過ごせるよう整備します。

【主な工事内容】

- ・ 1階エントランス系統の空調設備一式の改修工事
- ・ 高圧受電設備の改修工事

【工期】※予定

- ・ 空調設備改修工事
令和7年6月～11月（6か月間）
- ・ 高圧受電設備改修工事
令和7年8月～令和8年1月（6か月間）

【事業費】

- ・ 空調設備改修工事費 15,300千円
 - ・ 高圧受電設備改修工事費 6,000千円
- ＜公共施設等適正管理推進事業債＞
渋川福祉センター空調設備等改修事業 19,100千円



渋川福祉センター
（開設 平成9年9月1日）

中央防災倉庫整備工事を実施します。

総務部 危機管理課課
災害対策係
0561-76-8127 (直通)

新 規

令和7年度当初予算額：150,000千円

令和6年能登半島地震による職員派遣の経験を踏まえ、発災時の限られた人員でも効率的な物資搬送が行えるよう中央防災倉庫を整備します。

【概要】

現在市内3箇所に点在する地域防災倉庫を市の中心に位置する消防本部敷地内に集約して、中央防災倉庫として整備します。

1箇所に集約することで、災害時の限られた人員で効率的な物資搬送を可能にするとともに、物資の管理を一元化します。

また、円滑な物資の搬入出を実現するため、ロールボックスパレットを活用した保管や2階部分からの荷下ろし用滑り台を設ける計画としています。

【予算】

工事費：149,798千円

※緊急防災・減災事業債を活用（140,000千円）

完了検査手数料：202千円

【今後のスケジュール】

令和7年度 建築工事

令和8年度 運用開始



完成イメージ



国土強靱化地域計画を改定します。

総務部 危機管理課課
危機管理係
0561-76-8109（直通）

新規

令和7年度当初予算額：4,000千円

大規模災害が発生しても機能不全に陥らず、いつまでも元気であり続ける「強靱な地域」をつくりあげることが目的とした「国土強靱化地域計画」を改定します。

【改定時期】

令和8年3月

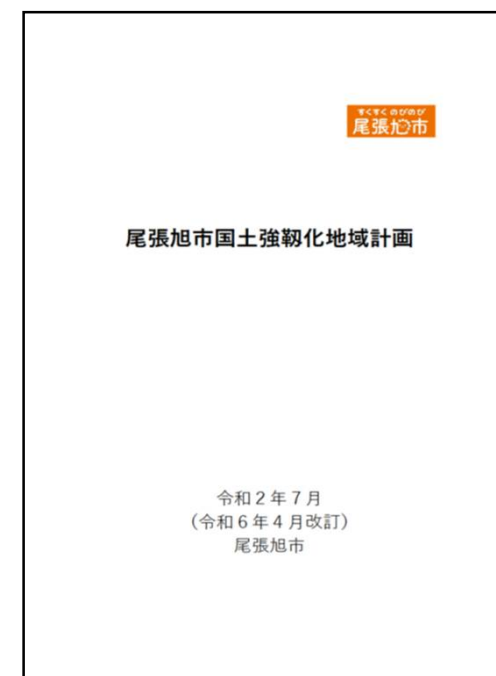
【事業費】

計画策定支援委託料 4,000千円

- ・現状の把握・分析、課題の整理、計画フレームの検討
- ・計画改定案の作成等

【改定の背景】

国が令和5年7月に「国土強靱化基本計画」を改定することを受け、愛知県が令和6年度末に「愛知県国土強靱化地域計画」の改定を予定しています。本市においても、令和2年7月に策定した「国土強靱化地域計画」を国・県の新計画との調和を図るとともに、組織横断的に改定を進めます。



消防通信指令業務の共同運用を開始します。

消防本部 消防総務課
消防政策係
0561-51-0872（直通）

新 規

令和7年度当初予算額：27,947千円

令和7年4月から、名古屋市防災指令センターで尾張旭市・名古屋市・津島市・瀬戸市・蟹江町・海部東部消防組合（あま市・大治町）・海部南部消防組合（弥富市・飛鳥村）・愛西市の消防通信指令業務の共同運用を開始します。

【業務の委託先】

名古屋市（事務委託方式）

【効果】

- 1 受信能力等の向上
高機能なシステムの導入により、119番通報の受信能力が向上し、指令業務がより迅速かつ的確になります。
- 2 応援体制の強化
構成団体の災害情報などを一元管理することで、相互応援体制が強化され、迅速な出動指令が行えます。

【事業費】

事務委託負担金 27,947千円



共同指令センター
（名古屋市防災指令センター）

消防団用ポンプ自動車を更新します。

消防本部 消防総務課
消防整備係
0561-51-0860（直通）

令和7年度当初予算額：25,500千円

老朽化した消防団用ポンプ自動車（20年経過）の更新を行います。

- ・ 車両総重量3.5t未満の消防ポンプ自動車へ変更し、普通免許所持者でも運転できる車両とすることで、消防団員への負担を軽減します。
※従来の消防団用ポンプ自動車は総重量4.5tで準中型免許が必要
- ・ 積載品に発電機や照明器具を備えることで、長期化する大規模災害にも対応が可能となります。

事業費内容

消防団車両購入費
25,500千円

スケジュール

令和7年4月 入札
令和7年5月 仮契約
令和7年6月 議決（本契約）
令和8年3月 運用開始



【消防団用ポンプ自動車：3.5t未満】

消防庁舎の空調設備改修工事を実施します。

消防本部 消防総務課
消防整備係
0561-51-0860（直通）

新 規

令和7年度当初予算額：25,000千円

公共施設等総合管理計画の個別施設計画に基づき、老朽化した消防庁舎の空調設備を更新する改修工事を行い、消防職員が万全な状態で災害出動等に対応できる環境を整備します。

【主な工事内容】

- ・ GHP 室外機（2基）の更新
- ・ 仮眠室系統の室内機（26基）を更新

【工期】

令和7年10月中旬～12月中旬（2か月間）

【事業費】

改修工事費 25,000千円



消防本部・庁舎

旭平和墓園一般墓地の区画内通路を整備します。

市民生活部 環境課
環境施策係
0561-76-8134 (直通)

新 規

令和7年度当初予算額：60,000千円

旭平和墓園の一般墓地利用者の利便性向上を図るため、区画内通路の舗装工事を実施します。

- 墓园区画内通路舗装工事 60,000千円
現在、区画内通路が未舗装である一般墓地区画のうち、5区画（D・H・I・J・M）について、区画内通路の舗装工事を行います。



旭平和墓园区画図



未舗装通路



舗装済み通路

広報誌を活用した広告事業を推進します。

市長公室 広報戦略課
広報広聴係
0561-76-8106（直通）

拡 充

1年を通した内容の広報誌保存版（4月号と同時に市内全世帯配布）の広告事業を拡充することにより、広告収入の増加と市内事業者の支援につなげます。

【広報誌保存版の広告枠拡充】

- ・ 広報誌保存版の裏表紙などの目立つ位置にA4版の1/2枠の大きな広告枠を新設します。
- ・ 広告枠を増加させ、掲載できる事業者数を拡充します。



広告収入を増やすとともに、事業者のニーズに合った広告を掲載できるようにします。

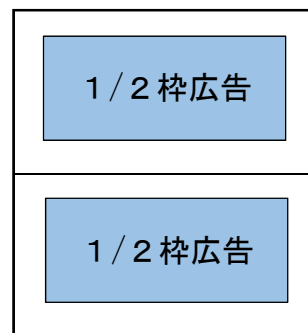
（参考）当初予算広告収入比較

令和6年度：2,400千円 令和7年度：3,330千円（+930千円）

広告枠イメージ

（例：裏表紙）

1/2枠：132,000円

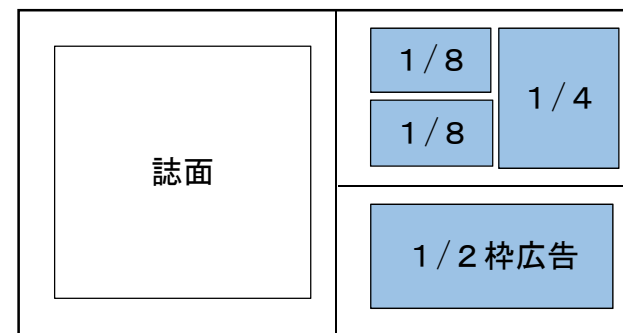


（例：裏表紙の裏）

1/8枠：30,000円

1/4枠：60,000円

1/2枠：120,000円



職員に対する心の相談窓口を開始します。

企画部 人事課
給与厚生係
0561-76-8103（直通）

新 規

令和7年度当初予算額：476千円

職員がカウンセラー（臨床心理士）に直接相談ができる「心の相談」窓口を設置します（月2回程度）。

カウンセラー報酬費 476千円

産業医による「健康相談」に加え、カウンセラー（臨床心理士）による「心の相談」窓口を設置し、職員の心のケアを行い、働きやすい環境づくりを推進します。



自治体情報システムの標準化・共通化を推進します。

企画部 情報政策課
デジタル推進係
0561-76-8123（直通）

拡 充

令和7年度当初予算額：433,000千円

基幹系20業務のシステムを、国が定めた標準仕様に準拠したシステムへ移行することで、住民サービスの向上、システムの維持管理・調達等に係るコストの低減を図ります。

◇ 標準化対象20業務

No	業務名	No	業務名
1	住民基本台帳	11	介護保険
2	選挙人名簿管理	12	障害者福祉
3	固定資産税	13	生活保護
4	個人住民税	14	健康管理
5	法人住民税	15	児童手当
6	軽自動車税	16	児童扶養手当
7	就学	17	子ども・子育て支援
8	国民年金	18	戸籍
9	国民健康保険	19	戸籍附票
10	後期高齢者医療	20	印鑑登録

◇ システム標準化・共通化

- ・ 住民は、自治体ごとに異なる様式やプロセスが統一的に実施されることで、手続きの簡素化や合理化が実現します。
- ・ 自治体は、システムの共同化により、システム調達や法令改正対応等の業務及び調整に係るコストが減少するとともに、割り勘効果により、導入・維持管理費用が削減できます。

本市は対象20業務について、令和8年1月までに、標準準拠システムへの移行が完了する予定です。

行政手続きのオンライン化を推進します。

企画部 情報政策課
デジタル推進係
0561-76-8123（直通）

拡 充

令和7年度当初予算額：85千円

行政手続きのオンライン化を推進するため、令和7年度中に、住民票の写し・印鑑登録証明書について、マイナポータル（ぴったりサービス）を利用した電子申請で、オンラインでの手数料の納付を可能にします。

●事業内容

現在実施中のマイナポータル（ぴったりサービス）を利用した電子申請におけるオンラインでの手数料納付サービスについて、対象となる証明書等を拡充することで、市民の利便性の向上を図ります。

●現在のサービス対象となる証明書等

- ・所得課税証明、非課税証明、名寄帳 【税務課】
- ・納税証明、その他の証明（滞納がない証明） 【収納課】

●今回サービス対象として追加する証明書等

- ・住民票の写し、印鑑登録証明書 【市民課】

●手数料の納付方法

クレジットカード、PayPay、d払い、auPay



市役所庁舎のＬＥＤ化を推進します。

総務部 総務課
行政係
0561-76-8111（直通）

新規

令和７年度当初予算額：２，０００千円

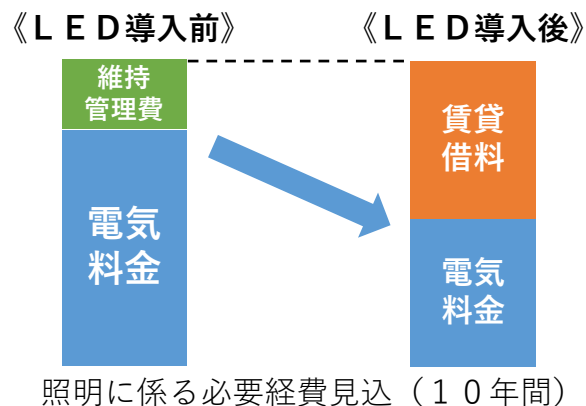
令和９年末までに全ての一般照明用蛍光灯（蛍光灯）の製造及び輸出入が禁止になることから、市役所庁舎で使用している照明器具について、ＬＥＤ化を進めます。

○ 調達方式

１０年間の賃貸借契約（ＬＥＤ照明器具、設置・維持管理費用含む）

○ 設置工事期間

約３か月間（市役所閉庁日に実施）



～ＬＥＤ導入イメージ～



➡ ＬＥＤ照明を導入することで、**電気料金の削減**や**温室効果ガスの排出抑制**といった効果が期待できます。また、賃貸借方式により初期費用を抑え、財政負担の平準化を図ることができます。

戸籍に記載する氏名のフリガナを通知します。

市民生活部 市民課
記録係
0561-76-8131（直通）

令和7年度当初予算額：7,284千円

戸籍法等の一部改正に伴い、令和7年5月26日から戸籍の氏名にフリガナが記載されるようになることから、記載のフリガナに誤りがないかを確認いただくための通知書を市から送付します。

【記載の振り仮名の通知】

通知されたフリガナに誤りがある場合には届出をしていただきます。正しいフリガナが通知された場合は、届出をする必要はありません。

【通知対象者】

尾張旭市に本籍があるかた

【通知の時期】

令和7年6月～8月頃

●通知書作成委託料 3,442千円

●通知書郵送料 3,842千円

戸籍にフリガナを記載する取組が始まります



法務省
MINISTRY OF JUSTICE

(戸籍の写しイメージ)

全部事項証明	
本 籍 名	〇〇市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇〇番地
氏 名	法務 太郎
氏の振り仮名	ホウム

戸籍に記録されている者	フリガナを記載します 【名】太郎 【名の振り仮名】タロウ

【まとめ】物価高騰対策（令和7年度当初予算分）

総務部 財政課
財政係
0561-76-8113（直通）

令和7年度当初予算額：438,477千円

- ・国民健康保険税率の激変緩和措置（保険医療課）【p.55】 300,000千円

一般会計からの財政支援により、国民健康保険税の激変緩和措置を実施します。
- ・日常生活支援券の上乗せ支給（福祉課）【p.56】 4,900千円〔交付金〕

市民税非課税の障がい者等へ支給する日常生活支援券1万円に2,000円を上乗せします。
- ・給食材料費高騰への支援（小・中学校）（学校教育課・給食センター）【p.57】 62,777千円〔交付金〕

従来の栄養バランス、質や量を保った給食を提供できるよう給食材料費の公費支援額を40円から50円に拡充します。
- ・保育士等の処遇改善（指定管理園）（保育課） 27,600千円〔交付金〕

公定価格改正に合わせて、指定管理園の保育士等の賃金引上げを支援します。
- ・指定管理施設光熱費等高騰対策補助金（財政課、暮らし政策課、都市計画課、文化スポーツ課）8,400千円〔交付金〕

指定管理施設を安定的に運営できるよう補助金を交付します。

対象施設：尾張あさひ苑、城山コミュニティセンター、市営バス、体育施設

※ 上記以外の令和6年度以降に契約更新を行った施設は、指定管理料の見直しにより光熱費等の高騰分を措置

※ 事業費末尾の〔交付金〕は、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の対象予定事業

【まとめ】物価高騰対策（令和7年度当初予算分）

総務部 財政課
財政係
0561-76-8113（直通）

- ・ **地域集会所の空調機設置補助金（暮らし政策課）** **1, 200千円〔交付金〕**
自治会等の空調機更新に対する補助を拡充します。（R6当初予算600千円を倍増）

- ・ **省エネ設備投資促進補助金（産業課）【p.58】** **20, 000千円〔交付金〕**
事業所で使用する省エネ設備の更新・導入費用を補助します。

- ・ **小規模企業等補助金（産業課）【p.59】** **13, 000千円〔交付金〕**
低燃費タイヤへ切替費用や防犯カメラの設置等費用を補助します。

- ・ **塵芥収集委託事業者物価高騰対策補助金（環境事業センター）** **600千円〔交付金〕**
令和6年度に引き続き、塵芥収集業務を安定的に継続できるよう補助金を交付します。

※ 事業費末尾の〔交付金〕は、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の対象予定事業

国民健康保険特別会計への繰出金を増額し、国保税率の激変を緩和します。

健康福祉部 保険医療課
国保庶務係
0561-76-8150（直通）

拡 充

令和7年度当初予算額：300,000千円

国保税率の急激な上昇を緩和するため、国民健康保険特別会計に対する一般会計からの繰出金を増額し、被保険者の負担を軽減します。

国民健康保険特別会計への繰出金の内訳

年度	内訳	合計
令和6年度 (3月補正 時点)	法定分 485,734千円	815,638千円
	法定外分 329,904千円	
	（うち保険税 引上緩和・ 赤字補填分 303,227千円）	
令和7年度	法定分 486,780千円	819,242千円
	法定外分 332,462千円	
	（うち保険税 引上緩和分 300,000千円）	

世帯ごとの影響（モデルケース）

世帯状況	改定前	改定後	差額	増加率
単身世帯 所得 0円 7割軽減世帯	24,100円	25,400円 (27,100円)	1,300円 (3,000円)	5.39% (12.45%)
2人世帯 所得 700,000円 5割軽減世帯	95,800円	101,000円 (107,700円)	5,200円 (11,900円)	5.43% (12.42%)
2人世帯 所得 1,300,000円 2割軽減世帯	160,200円	172,800円 (184,500円)	12,600円 (24,300円)	7.87% (15.17%)
3人世帯 所得 2,880,000円	364,000円	392,700円 (417,200円)	28,700円 (53,200円)	7.88% (14.62%)

※改定後の下段()内は一般会計からの繰出金の増額（+3億円）を行わない場合における試算額

日常生活支援券（あさひスマイルチケット）の支給金額に2,000円を上乗せします。

拡 充

令和7年度当初予算額：4,900千円

健康福祉部 福祉課
障がい福祉係
0561-76-8142（直通）

この事業は、令和7年4月の組織改正に伴い、健康福祉部地域福祉課が所管します。

物価高騰による負担軽減のため、従来のあさひスマイルチケットの支給金額10,000円に2,000円を上乗せして支給します。

●事業費

日常生活支援給付費 4,900千円

●日常生活支援券支給事業の概要

〔目的〕

障がい者等の日常生活を支援するとともに、市内の商工の活性化を図るため、市内の登録事業所で買い物などをする際に使用できる日常生活支援券を支給するものです。

〔対象者〕

8月1日時点で市内在住の市民税非課税の方で、障害者手帳を所持する方など
（生活保護受給者、施設入所者を除く）

〔チケット配布開始時期〕

令和7年9月上旬から



給食材料費に対する公費支援額を増額します。

教育委員会 学校教育課
庶務係
0561-76-8176 (直通)

拡 充

令和7年度当初予算額：62,777千円

教育委員会 学校給食センター
学校給食係
0561-53-2971 (直通)

物価高騰による小中学生の保護者の負担を軽減するため、一食当たりの給食材料費に対する公費支援額を現在の40円から50円に増額します。

●一食当たりの給食材料費

	令和6年度給食材料費			令和7年度給食材料費		
		保護者負担額	公費支援額		保護者負担額	公費支援額
小学校	290円	250円	40円	300円 (+10円)	250円 (±0円)	50円 (+10円)
中学校	320円	280円	40円	340円 (+20円)	290円 (+10円)	50円 (+10円)

※ () 内は令和6年度給食材料費との比較



事業所の省エネ設備導入・更新を支援します。

市民生活部 産業課
商工振興係
0561-76-8132（直通）

令和7年度当初予算額：20,000千円

市内事業者の電力等のコスト削減を目的とした設備投資を促すため、事業所内で使用する設備を省エネ設備へ更新又は導入する際の費用を省エネ設備投資促進補助金により補助します。

【対象者】

市内に事業所を持つ小規模企業者、又は、中小企業者で、市税の滞納がない者

【対象事業】

市内の事業所に、省エネタイプの設備※を導入または更新する事業

- ・導入の場合：トップランナー制度の省エネ基準を満たす設備（エアコン、LED照明、業務用冷蔵（冷凍）庫等）または節水型トイレの新規導入
- ・更新の場合：上記の設備への更新。又は、トップランナー基準の対象外設備は、従前より消費電力などのエネルギーが削減できる設備への更新

【対象経費（税抜）】

設備費及び導入費（更新の場合は従前設備の撤去費及び処分費を含む）

【補助金額】

対象経費（税抜）×50%（上限は1事業者あたり上限30万円）

【スケジュール（予定）】

事業周知：令和7年4月下旬から

申請受付：令和7年5月から

事業実施：令和8年3月中旬までに実績報告書を提出できるよう実施

※対象設備の目印(一部)



トップランナー制度の省エネ基準を満たすラベル（左記）の表示があるエアコン等

業務用エアコンについては、「2015年度達成目標値」の表示

トイレ（JIS規格の節水型）はカタログ表記の洗浄水量で確認

大便器：6.5ℓ以下
小便器：4.0ℓ以下

小規模企業等補助金を拡充し、市内事業者の物価高騰対策を支援します。

市民生活部 産業課
商工振興係
0561-76-8132（直通）

拡 充

令和7年度当初予算額：25,000千円

事業で使用している車両のタイヤを低燃費タイヤへ切り替える費用及び事業場所や地域の安全対策としての防犯カメラ設置等の費用を補助するため、小規模企業等補助金の補助内容を拡充します。

小規模企業等補助金の拡充概要

再実施



事業者の省エネルギー化を支援するため、事業で用いる車両のタイヤを以下のいずれかにする際の費用を補助します。

<補助対象>

- ・右記の低燃費タイヤの統一マークが表示されているもの
- ・メーカー基準により燃費向上の効果が認められるもの 等



継続



事業者による地域の防犯意識の向上を図るため、防犯性能のあるカメラ等の設置費用を補助します。

<補助対象>

- ・防犯カメラ購入費
- ・防犯カメラ設置工事費

「人材育成」「雇用確保」「販路拡大」「デジタル化」は、従来通りの補助率、限度額を予定

予算を拡充

前年比 **+13,000** 千円

補助率を拡充

50 % ▶ **75** %

限度額を拡充

5 万円 ▶ **10** 万円

補助率、限度額の拡充は左記の2事業に限ります。

【まとめ】市制55周年記念事業・チャレンジ事業

企画部 企画課
政策企画係・政策管理係
0561-76-8108（直通）

令和7年度当初予算額：14,417千円

令和7年12月1日に市制施行55周年を迎えるに当たり、記念事業を実施します。また、令和6年度に募集したチャレンジ事業を3件予算化しました。

市制55周年記念事業

- フレンドシップ事業による国際交流（教育政策課）【p.61】
- 伝統文化行事「警固」（文化スポーツ課）【p.62】
- 白山林の戦い伝承地の記念碑を建立（文化スポーツ課）【p.63】



チャレンジ事業

- デマンド交通実証実験（都市計画課）【p.64】
- 矢田川らくがきフェスティバル（公園農政課）【p.65】
- 二十歳の集い（生涯学習課）【p.66】

※ 矢田川らくがきフェスティバル及び二十歳の集いは市制55周年記念事業でもあります。

フレンドシップ事業を実施し、国際交流を図ります。

教育委員会 教育政策課
教育政策係
0561-76-8173（直通）

令和7年度当初予算額：3,000千円

市制55周年記念事業として、平成11年度から中学生海外研修事業で交流を続けてきたオーストラリアビクトリア州ウィットルシーセカンダリーカレッジの生徒と教職員を本市に招待します。

●目的

本市中学生が中心となり、国際交流関係団体の皆さんの協力を得て各事業を実施し、これまでの交流に謝意を示すとともに、国際的な視野に立ち主体的に行動できる人材育成の機会とします。

●時期

令和7年9月

●実施予定事業

- ・ウエルカムセレモニー
- ・中学校体験入学
- ・日本文化体験 など

●事業費

フレンドシップ事業委託料 3,000千円



中学生海外研修事業での国際交流（令和6年8月）

伝統文化行事「警固」を実施します。



教育委員会 文化スポーツ課
文化振興係
0561-53-1144（直通）

新規

令和7年度当初予算額：5,500千円

この事業は、令和7年4月の組織改正に伴い、教育委員会生涯学習課が所管します。

伝統文化の継承のため、市制施行5周年毎に実施している市最大の伝統文化行事「警固」を実施します。

1 実施内容

市内各地区（新居、稲葉、印場北部、印場南部、三郷、本地ヶ原）において編成される警固隊が城山公園一帯に集結し、棒の手各流派の演技、火縄銃の発砲等を行います。

2 その他

- ・ 前回（市制50周年時）は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったため、10年ぶりの実施となります。
- ・ 予算の一部に文化振興基金を活用します。（3,000千円）



馬の塔



鉄砲隊



棒の手

白山林の戦い伝承地の記念碑を建立します。



教育委員会 文化スポーツ課
文化振興係
0561-53-1144 (直通)

新 規

令和7年度当初予算額：650千円

この事業は、令和7年4月の組織改正に伴い、教育委員会生涯学習課が所管します。

本市が舞台となった歴史的な合戦「白山林の戦い」を後世に伝えるため、伝承地に記念碑を建立します。

- 1 「白山林の戦い」とは
天正12（1584）年に徳川家康と羽柴秀吉（のちの豊臣秀吉）が争った「小牧・長久手の戦い」の局地戦のひとつ。尾張旭市が戦場であったと考えられています。
- 2 設置内容
緑ヶ丘第7ちびっ子広場（緑町緑ヶ丘44番地4）に、記念碑と合戦の内容を説明する案内板を設置します。
- 3 その他
記念碑の建立費用の一部は、寄付によって賄うことを予定しています。



緑ヶ丘第7ちびっ子広場

デマンド交通実証実験を実施します。

新規

令和7年度当初予算額：2,700千円

都市整備部 都市計画課
交通施策係
0561-76-8157（直通）

市内を運行するタクシー事業者と連携し、タクシー車両を活用したデマンド交通実証実験を実施します。

デマンド交通実証実験の実施

2,700千円

【事業内容】

高齢化率が比較的高く、また、坂道等の地形条件によって移動や公共交通の利用が困難になりやすい地区を対象区域として、タクシー事業者と連携したデマンド交通実証実験を実施します。

【対象区域】

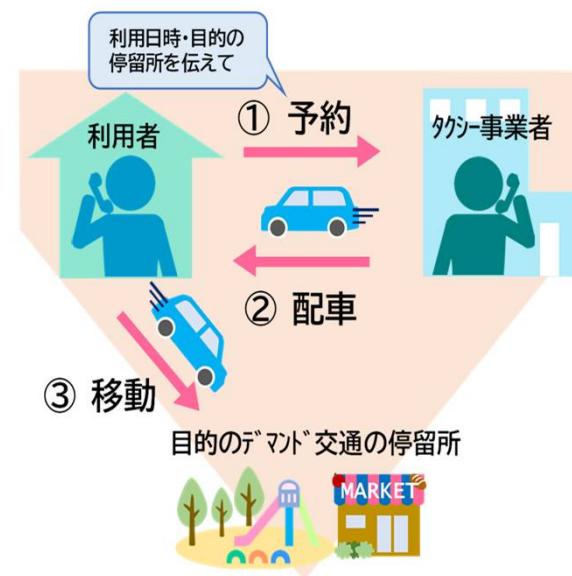
- ・市北東部（旭ヶ丘町旭ヶ丘・長洞、柏井町、旭台、東大久手町四丁目）
- ・市南西部（長坂町、緑町、南新町）

【期待できる効果】

- ・高齢者、障がい者、子育て世代等の移動困難者の外出支援
- ・鉄道駅やバス停まで移動しやすくなることによる交通利便性の向上、公共交通ネットワークの強化

【スケジュール（予定）】

- 令和7年4～5月 関係機関との調整
6～7月 実施に向けた準備事務、事業周知
8～10月 実証実験（予算が無くなり次第終了）



「デマンド交通」とは

利用者自身が、「事前に予約」を入れた上で、「事前に指定された時間」、移動可能区域内の「事前に指定された場所」に送迎する交通サービスです。

路線バスのように、あらかじめ決まった時間帯に決まった停留所を回るのはではなく、また、タクシーとは異なり目的施設が限定されることから、路線バスとタクシーの中間的な位置にある公共交通です。

矢田川らくがきフェスティバルを開催します。



都市整備部 公園農政課
公園緑地係
0561-76-8161 (直通)

新 規

令和7年度当初予算額：800千円

矢田川河川緑地の魅力をより多くの方に伝えるため、「矢田川らくがきフェスティバル」を実施し、市民が魅力を再発見するきっかけをつくります。また、日常的にこどもたちが遊び、友達や家族でにぎわう場を生み出すことを目指します。

【イベント概要（予定）】

矢田川らくがきフェスティバル

開催時期：10～11月頃

開催場所：矢田川河川緑地 瑞鳳橋上流の左岸

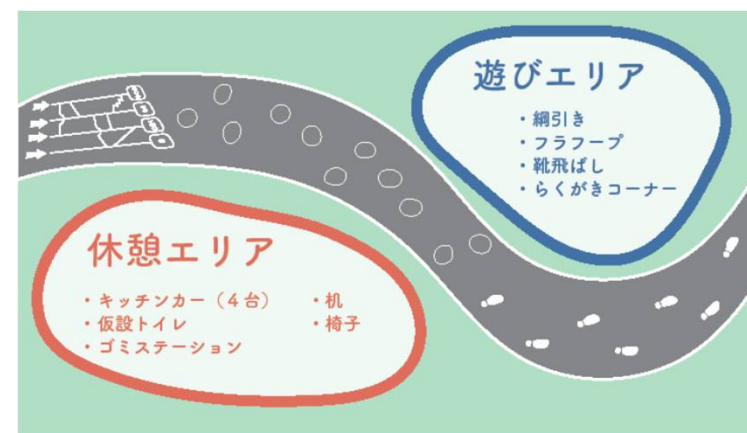
参加人数：30組を想定

実施内容：矢田川散歩道へのらくがき、
らくがき以外の遊び場、
キッチンカーの出店

その他：優秀作品は表彰し、ペンキ等で塗って、
矢田川河川緑地内に残します。



矢田川河川緑地



イベントのレイアウトイメージ

二十歳の集いを1か所に集約し、ふるさと大使「岡野兄弟」を招待します。

教育委員会 生涯学習課
生涯学習係
0561-76-8181（直通）

令和7年度当初予算額：1,767千円

20歳を迎えることを市としてお祝いするため、市制55周年の記念となる「二十歳の集い」を、ふるさと大使の岡野兄弟を招待して開催します。

また、これまでは中学校区ごとの会場で開催していましたが、対象者の減少を踏まえ、より効率的な運営のため、尾張旭市文化会館1か所に集約した開催に変更します。

- 開催日
令和8年1月11日（日）
- 開催場所
文化会館
- 対象者
令和7年度に20歳を迎える平成17年4月2日から
平成18年4月1日に生まれた方
- 内容（予定）
第1部 式典
第2部 集い（岡野兄弟による演奏等）
- 費用
1,767千円（前年度比 693千円削減）



ふるさと大使「岡野兄弟」